

地域	東京都千代田区	認定日	平成28年10月14日	3-28-268
事業分類	サービス(その他)	テーマ分類	IT	

事業名:ドローンナビゲーションサービスの開発・事業化

○事業概要(新規性、市場性等)

ドローンナビゲーションサービスは、ドローンを飛行させる上で必須となる飛行計画策定において、安全な飛行を行うための飛行計画を効率的に策定するためのサービスである。

現状、安全な飛行を行うための飛行計画策定においては、熟練したパイロットの経験則に依存していること、計画策定に長い時間を要していること、といった課題があるが、本サービスでは、飛行計画の基本要件(日時、場所、方法、機体等)を入力することにより、熟練したパイロットでなくとも、短時間で、安全且最適な飛行計画の策定が可能となり、これら課題解決を図る。

また、ドローンを活用した事業の展開をしようとするユーザーは、本サービスを利用することで、日々の作業工数の削減や、熟練パイロットの養成コストを削減した上で、安全な飛行を実現することができるため、国内ドローン市場の拡大に貢献できると考える。

事業推進体制

技術支援

- ・東京大学
航空宇宙工学科
鈴木・土屋研究室
- ・(株)国際電気通信
基礎技術研究所(ATR)

評価・販売支援

- ・JUIDA認定スクール

金融支援

- ・三菱東京UFJ銀行

支援予定メニュー

- ①補助金

連携体の構成

事業統括・システム開発・市場展開

ブルーイノベーション(株) (東京都千代田区)

- ・経営資源:ドローン運用ノウハウ
- ・事業統括
- ・ナビゲーションシステムの開発
- ・サービス販売・提供

システム要素開発

(株)マップクエスト (愛知県豊橋市)

- ・経営資源:GIS開発システム
- ・ナビゲーションに必要な空間情報解析システムの開発

従来



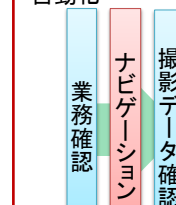
飛行経路
自動生成



手動



自動化



ドローンナビゲーションサービスのイメージ

地域	神奈川県横浜市	認定日	平成28年10月14日	3-28-269
事業分類	サービス(複合サービス事業)	テーマ分類	その他	

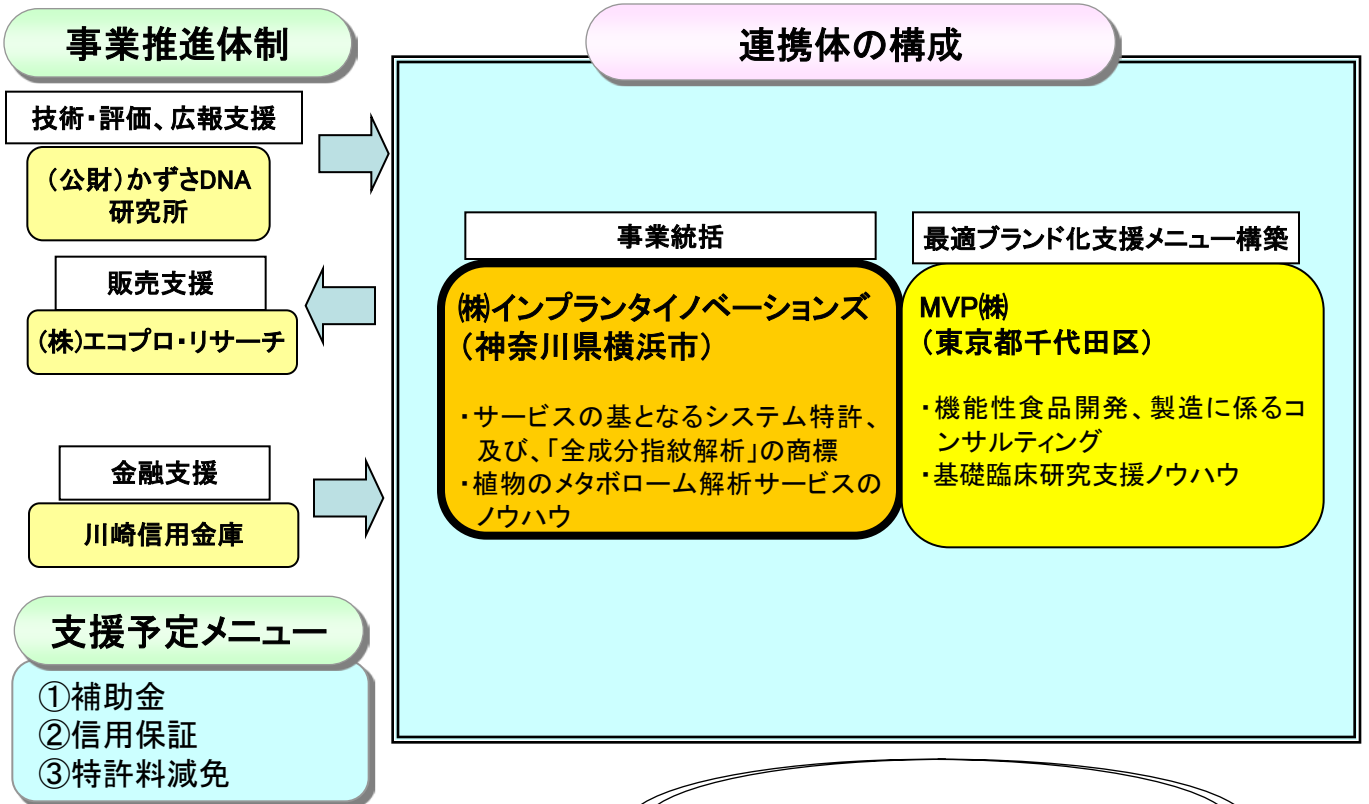
事業名:新しい成分分析法を利用した食品・農産物等のブランド化支援サービスの事業化

○事業概要(新規性、市場性等)

2015年4月から、消費者庁が主幹となり食品・農産物の機能性表示制度が開始された。また、2016年4月からは食品の機能性に関する特許も可能となった。それまで特定保健用食品(特保)が中心であった「ブランド化」の可能性が広がり、さらに、特保申請に比べ要求されるデータ量や費用は低減されている。(健康)食品・飲料会社、農業生産者等にとってはビジネスチャンスである。

しかしながら、すべての事業者が要求されるデータを単独で収集、解析できるものではなく、更に、その後のブランド戦略まで「一気通貫」して協力してくれる組織の存在、期待が高まっていた。

本事業は、最新の分析手法と科学データにより食品や農産物、植物由来の素材等に「良いもの」という付加価値を付けるサービス事業構築の取組みで、解析からブランド化まで「一気通貫」でのサービス提供モデルが最大の特徴となる。



<サービス概要>

- ・分析方法:メタボローム解析
- ・定性性を重視
- ・既知・未知化合物を対象
- ・(メリット)客観的。

[独創性]

- ・基本システム特許
- ・特徴的な成分の発見
- ・ブランド戦略、データ収集サービス
⇒ 一気通貫でブランド化

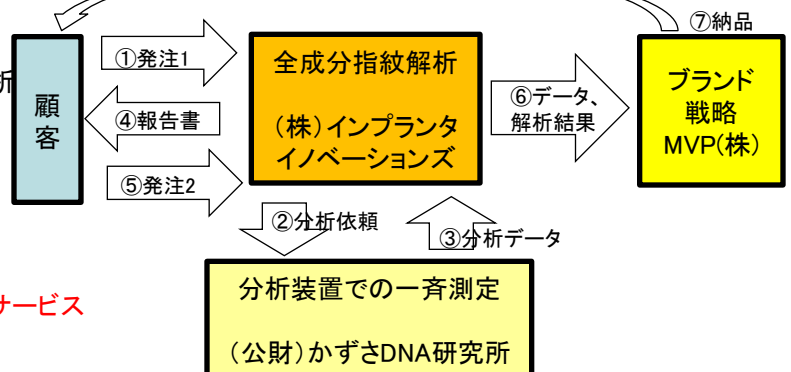


図. 新サービスの概要と流れ

地域	長野県長野市	認定日	平成28年10月14日	3-28-270
事業分類	サービス(その他)	テーマ分類	衣食住(食)	

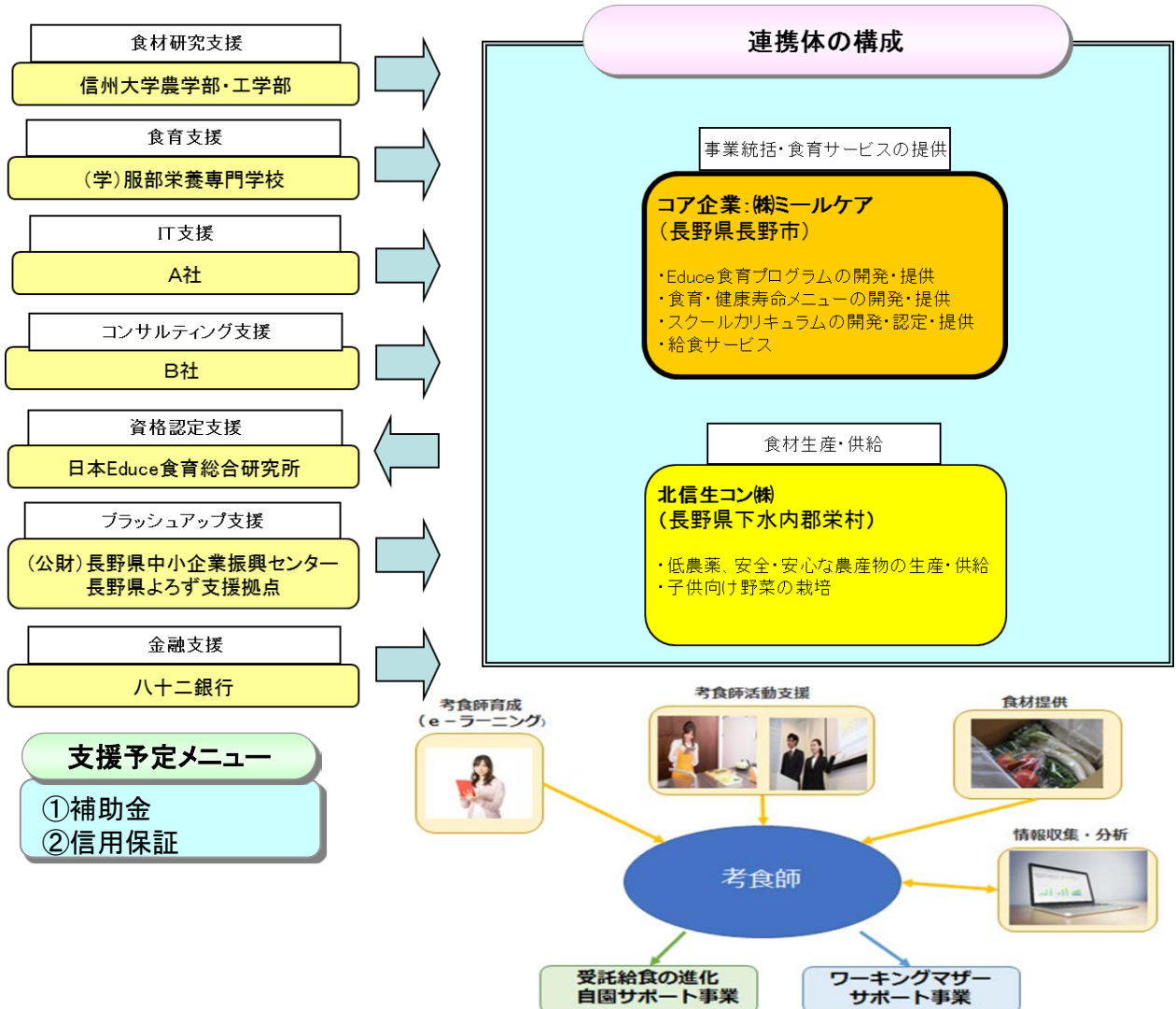
事業名: 食文化を伝え安全・安心な食の提供のための「考食師」による食育サービスの事業化

○事業概要

一般的な幼稚園などの給食は、現在仕出し弁当が主流で、園児の好みや、健康状態に合ったメニューになっておらず、また冷たい料理が一般的で、家庭料理のような愛情は感じられないものとなっている。一方で、近年の食生活水準の向上を反映して、給食に対して、美味しさ、素材、調理方法などについての喫食者の目は厳しくなっている。

本事業では、コア企業が食育のプロを養育するために社内認定資格である「考食師」を設け、日本の食文化を伝えながら、安全・安心で、子供たちを元気にする給食を提供するための伝道師として位置付ける。IoTツールを生かして食についての情報を素早く、適切に提供し、指導・アドバイスすることにより、幼稚園、保育園の先生が自ら食育活動を自園内で行える、受託給食の進化＝「自園サポート事業」を目指すものである。食材提供は連携企業の北信生コン(株)が行う。

食材の機能性・アレルギー研究については信州大学農学部、工学部、食育プログラムは服部栄養専門学校との協力を得ながら、安全・安心な食材の供給を可能にし、食育サービス事業を展開していく。



地域	静岡県静岡市	認定日	平成28年10月14日	3-28-271
事業分類	サービス(その他)	テーマ分類	健康・福祉	

事業名: 唾液を用いた「特定がんスクリーニング検査システム」の開発と検査サービスの事業化

○事業概要

乳がんは1996年に女性のがん罹患率で1位となり、しかも増加傾向にある。2011年では40才以上の女性の約12人に1人が罹患。早期発見が重要だが、従来の乳がん検診は、手間・コスト・患者の苦痛が大きく、いまだ検診率は50%以下と低い。そのため、通院せずに、“簡易に”“安価に”“痛みを伴わず”乳がんの初期・再発の検査を実施する方法があれば、市場の拡大につながる可能性が高い。

本事業は乳がん診断を受診するきっかけとなる、唾液を用いた乳がんのスクリーニング検査を可能とする技術開発に目途がついたことから、検査キットの開発により、これを用いた唾液による乳がんの一次スクリーニング検査サービスの事業化を目指すものである。

今後非侵襲性検体である唾液を用いた乳がん以外の特定がんへとスクリーニング検査システムの拡充を進める事により、医療費の削減、QOLの実現に向けて事業化させる意義は大きいと考える。

事業推進体制

技術支援

静岡県立大学
薬学部薬学科
豊岡利正教授

販売支援

(株)富士トレーディング
(株)PEER

連携体の構成

事業統括

コア企業: (株)テクノスルガ・ラボ (静岡県静岡市)

<役割・経営資源など>

- ・唾液採取キットの開発、評価
- ・検査技術の標準化・マニュアル化、新技術による検査手法の検討、確立
- ・検査キットの開発、製造、販売
- ・検査サービスの提供
- ・検査機関の拡充、認定

乳がん患者の唾液検体採取支援

連携企業: (株)けんだいがかり (静岡県静岡市)

<役割・経営資源など>

- ・静岡県立大学の知財・研究シーズの活用・応用
- ・乳がん及び特定がん患者の唾液検体採取ルートの確保
- ・市場調査、販売システムの構築

支援予定メニュー

①補助金

